



【機密性 2 情報】

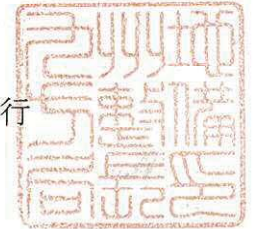
国九整企画第13号

平成30年4月24日

北九州市長 北橋 健治 様

国土交通省 九州地方整備局長

増田 博行



直轄事業の事業計画等(北九州市関連分)について(通知)

平素から国土交通省直轄事業の推進に当たり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当整備局における平成30年度当初予算に関する地方負担を求める事業計画等のうち、北九州市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

平成30年度当初 北九州市における 地方負担を求める事業計画総括表

(単位:千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	—	—
道路関係	2,755,000	975,667
公園関係	—	—
港湾関係	1,000,000	475,000
空港関係	—	—
合計	3,755,000	1,450,667

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成30年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H30年度事業内容	備 考	
				内 訳					計				
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費					事 業 車両費
国道3号	黒崎バイパス	L=5.8km	840	2,224,000	67,000	60,000	33,000	0	0	2,384,000	794,667	・調査推進: 調査設計 ・用地補償: 支障物件移設補償 ・工事推進: 春の町地区改良工 春の町ランプ橋下部工 春の町跨線橋上部工	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約88% 春の町ランプ～尾倉ランプ L=0.6km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定 黒崎西ランプ 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定 陣原ONランプ 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計				2,224,000	67,000	60,000	33,000	0	0	2,384,000	794,667	残事業費:約100億円	

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の用地進捗率は、平成30年3月31日時点である。

(注) 備考欄の事業進捗率は、平成30年3月31日時点である。

(注) 備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H30年度事業内容	備考	
			内 訳						計				
			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費	事 業 車両費					
国道3号	福岡3号交通安全対策	—	—	0	17,738	0	262	0	0	18,000	6,000		
	西鞆ヶ谷交差点改良	—	—	0	8,869	0	131	0	0	9,000		・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	萩原二丁目交差点改良	—	—	0	8,869	0	131	0	0	9,000		・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道10号	福岡10号交通安全対策	—	—	0	8,869	0	131	0	0	9,000	3,000		
	横代交差点改良	—	—	0	8,869	0	131	0	0	9,000		・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計			—	0	26,607	0	393	0	0	27,000	9,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H30年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道3号	—	—	—	39,000	4,336	0	664	0	0	44,000	22,000	区画線	
国道10号	—	—	—	18,000	5,617	0	383	0	0	24,000	12,000	区画線	
合 計			—	57,000	9,953	0	1,047	0	0	68,000	34,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成30年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							計	地方 負担額	H30年度事業内容	備考
				内 訳										
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費					
国道3号	福岡3号電線共同溝			166,000	72,000	33,000	5,000	0	0	276,000	138,000			
	{ 前田地区電線共同溝	L=2.0km	36	166,000	72,000	33,000	5,000	0	0	276,000		調査設計、引込連系管路工事、 連系設備工事、路面復旧工事	平成30年度完成予定	
計				166,000	72,000	33,000	5,000	0	0	276,000	138,000			

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 北九州港（港湾管理者：北九州市）における事業内容等（港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
北九州港	～新門司地区複合一貫輸送ターミナル整備事業～												
	新門司地区		299									平成30年代後半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定	
	航路(-10m)	A=4,200,000m ²		361,000	112,000	0	24,000	0	3,000	500,000	225,000		埋没対策検討調査1式
	～予防保全事業～												
響灘東地区		66									平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定		
岸壁(-10m)(改良)	L=540m		443,000	57,000	0	0	0	0	500,000	250,000		グラブ浚渫：40,000m ³	
計				804,000	169,000	0	24,000	0	3,000	1,000,000	475,000		

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。